

平成27年度賛助会員 平成27年1月～平成28年2月入金分

賛助会員名	賛助	賛助会員名	賛助	賛助会員名	賛助	賛助会員名	賛助
宮崎 照子 様	4口	森川 清 様	4口	渡辺 佳子 様	1口	泉本 寿一 様	1口
青山 章子 様	2口	丸林 実千代 様	4口	三原田 とよこ 様	1口	(株)サカヅキ 様	法人2口
村上 忍 様	2口	岡村 道枝 様	20口	高橋 昭五 様	10口	佐々木 景子 様	1口
宮崎 正 様	4口	成島 弘 様	4口	藤田 東吾 様	2口	岡村 勝亘 様	2口
清水 玲子 様	2口	(株)伊藤楽器 様	法人3口	マイハウス 様	法人0.5口	小林 忠雄 様	1口
アンサンブル 様	法人1口	萩原 充行 様	1口	杉崎 俊方 様	1口	飯田 藤治 様	1口
柿本 譲 様	1口	上野楽器 様	法人1口	ミュージックトレード社 様	法人1口	永井 育雄 様	1口
白木美沙子 様	1口	月岡喜久雄様	2口	稲村二一 様	2口	加藤ゆき 様	4口
永瀬 美都子 様	1口	杉崎俊方 様	1口				

ご協力ありがとうございます。



みんなの広場

投稿1「慰問コンサートは生きがいです」 ヨコスカ 瀧川恒明

退職してから早くも13年が過ぎた。この間、現役時代にはできなかった地域活動に参加して、民生委員や、県警本部から委嘱された被害少年サポーター等のボランティア活動に関わってきた。又、趣味活動として加わった「アンサンブル・スルーザ横須賀」の楽団員として、老人ホームの慰問活動や各種コンサート等にも参加してきた。足腰が弱ってきた現在の私には、この楽団活動やカラオケが何よりのボケ防止として役立っているような気がしている。

私の所属しているこの楽団は60～80歳代のメンバー20人ほどの男女で編成されているが、毎週土曜日に逸見のウェルシティ5階の音楽室で、皆わきあいあい生き生きとして調和のとれた音づくりに努めている。

私は学生時代と教職員になってからも楽団活動に参加してきたが、40歳頃から退職までの20年間は勤務状況が思わしくなく全くサキソフォーンを吹く気力が失われてしまった時期があった。退職後久しぶりに手にした楽器は、老いたせいもあって、ずしりと重く感じたが、再びアンサンブル楽団に入り老後の余暇善用ができるすばらしさを感じた。

全国大会には4回ほど参加したが、5回目となる昨年も10月4日に東京のティアラ江東公会堂で他県のシニア楽団と再開した。各地のコミュニティセンター、市の音楽祭やダンスフェスタで演奏するのも緊張する好機であるが私が今何よりも喜びを感じていることは老人ホーム慰問コンサートで楽しそうに聴いてくれる私と同じお年寄り達存在である。

投稿2「ベルタ訪問記」 全シ連 岡村

当団の定演には過去2回、若松先生ほか団員の歓迎により“とび入り”出演してきたが、今年の第9回は開催日の5月22日が当方の所属楽団の定演と重なり、やむをえず去る6日、事前練習の見学に出向いた。折しも桜のシーズンとあって京都の清水寺ほかを見学したいと途中下車したが、駅の地下道の複雑さや、外人、若者の多さに圧倒されて、大阪城公園の桜に切り替えた。秀吉の権勢の物妻さや家康や幸村の激戦をしのびながら、ベルタを訪問。皆、さすがに熱の入った練習だった。ベルタ独特の管楽器中心のレパートリーがフレッシュに聞こえた。特に“オルフェの歌”の木管ソロにはしびれた。当団の売り物の小アンサンブルも一段と磨きがかかりそうだ。終わって行きつけのピアノホールでワイワイ盛り上がった。最寄りの方、5月22日の14時、あべのベルタの3Fにのぞきに行ってください。

編集後記

さわやかな風かおる、青葉の茂る季節となりました。

今年は加盟団体の定期演奏会が数多く計画されており、みなさまには定例練習や出前演奏など、演奏活動に楽しく、仲良く、いきいきと活躍されていることと思います。

今年は全シ連主催のイベントとして、楽器別交歓会を開催いたします。5月は申込み受付期間ですので、詳細は本紙の4ページをお読みいただき、できるだけ多くの方がご参加いただけますよう、願っております。

第60号に掲載した全国大会に関する顧客のコメントで【横浜】が欠落していたこと、及び個人的なコメントを殊更大きく取り上げた編集について配慮不足であったこと、深くお詫びいたします。

みなさまの声を大事にする「ひびきあい」の編集を心がけたいと思っております。

これまで同様、皆様の温かいご支援とご協力をお願いいたします。(副理事長／編集長：高萩良郎)